

# 発言通告書（総括表）

## 令和3年第3回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	嶋崎議員 (自民)	<p>1、区長の区政ビジョンについて</p> <p>2、行政資源の有効活用について</p> <p>(1) 財政状況について</p> <p>(2) 職員について</p> <p>(3) 低未利用地について</p> <p>3、新型コロナウイルス関係</p> <p>4、DXについて</p>	<p>○区政におけるビジョンとその示し方について</p> <p>○社会情勢の変化が激しい現況において基本構想を示すことは困難を伴うが、その対応について</p> <p>○今後の基金の活用について</p> <p>○今後の区税収入についての見通し及び、区税収入の減少に備えた対策について</p> <p>○ふるさと納税への対応について</p> <p>○予算編成の依命通達のシーリングについて</p> <p>○これからの人材確保と育成について</p> <p>○低未利用地の活用も含めた区有施設全体の整理について</p> <p>○自宅療養者の人数や支援等の実態について</p> <p>○区の危機管理に対する認識と具体的な対策について</p> <p>○保健所の組織体制及び配置場所の拡充について</p> <p>○現在の進捗状況について</p> <p>○区民生活やサービスの提供の変化について</p> <p>○費用対効果の検証について</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	木村議員 (共産)	(1) 新型コロナ対策	国の「原則自宅療養」方針は無責任きわまるもの。行政は命を守るためにあらゆる手立てを尽くすべき。「原則自宅療養」方針の撤回と臨時的医療施設の増設を国・都に求めること、在宅患者への医療体制強化などを提案	区 長 関 係 理 事 者

# 発言通告書（総括表）

## 令和3年第3回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
2	木村議員 (共産)	(2) 地球温暖化対策について	2030年までの間に温室効果ガス排出量を半分近くまで削減できるかどうかに関し、人類の未来がかかっている。 区の地域推進計画は、この要請に応えるものになっているか。削減目標、業務部門への対策等で見解を問う	区長 関係理事者
		(3) 地方行政デジタル化について	デジタル法の目的は行政が持つ膨大なデータを、営利企業に開放し活用できるようにすることにある。そのツールとなる個人情報保護制度の緩和や情報システムの標準化などは、プライバシーと自治権の侵害につながりかねない。区長の見解と対応策について見解を問う	
		(4) 街路樹を守り育てるまちづくりについて	明大通り沿道協議会の運営経過と結果は多くの教訓に満ちている。その教訓を神田警察通り沿道整備や、他のまちづくりに生かすべきではないか	
3	米田議員 (公明)	新型コロナウイルス対策について	自宅療養者支援体制について 12歳～15歳未満へのワクチン接種について 幼稚園、小学校及び中学校等における抗原簡易キットについて 夏休み明けの自殺対策について 飲食店・商店街支援について	区長 教育長 関係理事者
		がん対策について	がん検診について ピロリ菌検査助成について 子宮頸がん予防ワクチンについて	
		災害対策について	局地的豪雨による内水氾濫に備えた対策について	